

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	23	学校名	茨城県立水戸第三高等学校				課程	全日制		学校長名	根本明德					
教頭名	市毛正道								事務(室)長名	櫻井徳子						
教職員数	教諭	51	養護教諭	1	常勤講師	3	非常勤講師	37	実習教諭, 実習講師, 実習助手	2	事務職員	6	技術職員等	2	計	102
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		0	239	0	238	0	237			0	714		18		
	家政科		0	40	0	40	0	38			0	118		3		
	音楽科		0	27	1	25	0	24			1	76		3		

2 目指す学校像

豊かな教養と、社会の変化に主体的に対応出来る能力を備え、心身ともに健やかな人間の育成に努める。地域の進学校として、教職員が一致協力して学校運営に努め、生徒1人1人の進路実現を目指す。また、部活動や課外活動等を通し礼儀正しく主体的に社会に貢献できる人間を育成する。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	家庭学習時間が十分に確保されていないものは学習意欲が乏しい。	主体的な学習意欲の喚起
進路指導	第一志望の上級学校への進学が十分には実現しているとは言えない。	第一志望校進路実現への対策
生徒指導	規範意識に欠ける面がみられる。	規範意識の育成
特別活動	学校行事等で主体的意欲的に活動できるものがやや少ない。放課後の課外活動等への参加者が十分ではない。	主体的に活動できる能力を高めるための効果的方法

4 中期的目標

- 1 学習意欲を高め、確かな学力を育む教科指導及び進路指導体制を確立する。
- 2 自律性、社会性の育成を重視し、豊かな心を育てる。

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	家庭学習習慣の定着化	週末課題や小テストの実施。	
	進路意識の喚起	学年プラス1時間の学習時間の確保	
2年次	進路意識の喚起	進路ガイダンス等の実施	
	規範意識の養成	登下校等の指導の実施	
3年次	特別活動等に主体的に参加する意欲の育成	文化的体育的行事における生徒中心の立案企画	
	前年度の重点目標、具体的目標が達成できたかどうかを検証することにより、前年度以上の成果を上げられる方策を考える。		
2年次	習熟度別授業の取り組み	よりよい学習効果が期待できる学習形態の研究	
	よりよい学習環境の整備	少人数用教室及び自学自習のできる学習室の設置	
3年次	前年度の重点目標、具体的目標が達成できたかどうかを検証することにより、前年度以上の成果を上げられる方策を考える。		
	習熟度別授業の取り組み	よりよい学習効果が期待できる学習形態の研究	
3年次	よりよい学習環境の整備	少人数用教室及び自学自習のできる学習室の設置	